

吉岡徹治 Tetsuji Yoshioka

一般社団法人アジアジュニアゴルフ協会 (AJGA) 代表理事 代表監督

株式会社プライム・ヒル 代表取締役

日本ゴルフジャーナリスト協会 所属ジャーナリスト

代々木高校アスリートゴルフコース 監督

<講演実績>

みずほ銀行本社 株式会社ベースボール・ラボラトリー 日経BP社/ヒューマンキャピタル アドビ シ
ステムズ 株式会社 株式会社NTTデータ 株式会社ゴルフダイジェスト社 株式会社大塚商会 株式
会社ナイスガイパートナーズ 京都信用金庫 国際女性ビジネス会議 株式会社虎屋 株式会社ダイ
ヤモンド社 NPO法人グローバル・スポーツ・アライアンス UBS銀行 東京都公立中学校 有名塾など

<メディア出演歴>

- ・月刊ナンバーゴルフダイジェストなどの雑誌・スポーツ紙取材等多数

<https://number.bunshun.jp/search?fulltext=%E5%90%89%E5%B2%A1%E5%BE%B9%E6%B2%BB>

- ・スポーツ新聞各紙

日刊ゲンダイ「若手社員を石川遼に育成する方法」連載

月刊石川遼

各種ゴルフ雑誌

- ・BS日テレ 徳光和夫のトクセン!!

「石川遼に追いつけ追い越せ ジュニアゴルフの舞台裏」

- ・松任谷正隆 time space ラジオ出演

- ・イー・ウーマン 佐々木かをりwin-win対談

<http://www.ewoman.co.jp/winwin/142/>

- ・まぐまぐにてメールマガジン発刊 “まぐスペ”インタビュー

<http://www.mag2.com/magspe/interview101/>

- ・ウィダインゼリーCM出演

- ・週刊東洋経済 「ゴルフレッスン・ジュニア育成は「教える技術」の宝庫だ！」

- ・月刊ゴルフダイジェスト「天使の分け前」連載

- ・ゴルフフェスト 吉岡徹治トークショー

- ・株式会社レッカ社 インタビュー『トーナメントプロを目指すジュニア』

<http://www.php.co.jp/magazine/>

- ・日刊スポーツ「吉岡徹治先生のマジックゴルフ講座」連載

- ・ゴーゴルフ紙 連載

- ・“[ゴルフパートナー.com](http://www.golfpartner.co.jp/)”インタビュー

<http://www.golfpartner.co.jp/.../ENT.../EMI111116/EMI111116.html>

- ・BS-TBS「マンデーチャレンジ！」特集全5回

「元教師のゴルフコーチ・吉岡徹治の視線～子どもの才能のタネを世界で咲かすために～」

- ・週間ゴルフダイジェスト ニコニコ生放送
- ・ゴルフTODAY「ジュニアゴルフ便り」連載
- ・ゴルフレッスンコミック「ジュニアゴルファー三国志」連載

<講演内容>

テーマ１：人材育成

私は年間のほとんどを選手とともに過ごす。海外遠征も多く、外国の選手と交流を深め切磋琢磨している。多世代をチームとしてまとめるための選手育成プログラム、日本のトップジュニアや世界で活躍する選手の意識やゴルフへの取り組みについて研究を重ね、共通点や独特の思考性を分析。人間力が育つと逆境に強くなるのだ。

①「世代間ギャップを超えてモチベーションを最大限に高める」

- ・チームには、小学生から若手プロまで、様々な個性や課題をもつ多世代の選手が集まっている
- ・重要なことは、私の指導ではなく、より良い育成システムが構築されること
- ・科学的測定を元に、主観ではなく、合理的な解決へと導く
- ・選手のメタ認知力を高め、選手間での育ち合い、競い合い、伝授の相乗効果により上達

②「トップジュニアや世界で上位を維持する若手選手たちの哲学、ゴルフに対する考え方」

③「チームの中でこそ高まる人間力とマネジメント能力」

- ・タイプは違うが、独特の思考性をもつ選手は強い
- ・思考→実験→試行錯誤の繰り返し→他分野への越境→ステージアップの法則
- ・チームリーダー制など、これまでの選手育成プログラムの成果、改善点

テーマ２：異文化経験・挑戦

これからの時代を担う世代には、日本の枠を超えて活躍できる広い視野とコミュニケーション力が必要。そのため私は、数年でアジア各地に活動範囲を広げ人脈作りに奔走した。また選手を派遣し、多様な経験を提供。日本と他国の選手との大きな違い、ハプニングをチャンスに変える方法、日本人の強み、海外で必要な条件とは？

①「アジアで理想を実現させるための秘訣と日本人としての強みと弱み」

- ・日本は今、ゴルフ人気が低迷期で、特に男子の若い選手が活躍しにくい土壌である
- ・アジアジュニアゴルフ協会を立ち上げた理由
- ・アジア各地に活動範囲を広げ、どの国でも自分の能力を生かせる人材を育成する
- ・アジアの選手が互いに切磋琢磨し、文化交流を図る機会が自尊心と誇りを高める理由
- ・多様な仲間（将来にわたる人脈）作りが将来にわたって自分を助ける

②「異質な場所・異質な人・挑戦がレジリエンス力を高める」

- ・アジアの新規開拓で広がる人脈、そこで得た貴重な情報が未来の先取りとなる

- ・ 試合本番における日本の選手と他国の選手との大きな違い
- ・ ハプニングをチャンスに変える方法
- ・ 日本人の強みと弱み
- ・ 日本人がリーダーとなる場面

テーマ３：男女による選手育成の違い

これまで年間２０００人のジュニアを１０年以上指導してきた結果、選手の効果的な育成方法は、男女で大きく異なることが明らかになった。逆に言えば、男女によって育成方法を変えなければ成果が現れにくい、ということ。目標の立て方、モチベーションのスイッチなど、数々の試行錯誤により構築した、独自の男女育成法。

①「男女や個人の違いを生かしあうチームビルディング」

- ・ 単純に男女に分けてしまうのは危険、大きく個人差として捉える
- ・ ホルモンによる支配、物事の捉え方・感じ方・身体リズム
- ・ 目標の立て方
- ・ 認め方 褒め方 叱り方
- ・ 役割と協調性
- ・ リーダーの任せ方
- ・ やる気をもたせる言葉
- ・ 練習方法
- ・ 達成した時、失敗した時の感じ方の違い
- ・ 日常生活での留意点